

居合道だより

第113号



はじめに



はじめに

先月恒例の大相撲九州場所が開催されていた頃は、例年に無く暖かい日が続いていたが、26日には急に寒くなって、拙宅の窓から見える雷山もうっすらと雪化粧、昨年より6日早い初冠雪を見た。

筑紫山脈は福岡市から望める背振山を最高峰に、糸島の井原山、雷山、羽金山と

900～1,000級の峰が東西に連なり、それぞれに見所や歴史、伝説を持ち、四季折々の景色を楽しませてくれる身近な名峰群である。

拙宅から見ると井原山より雷山の方が若干高く見えるが、実際は井原山の方が数十メートル標高が高い。真正面に見える雷山に対し、井原山はその東側で少し奥まった場所に位置しているからである。

高校3年生の夏休みの終わりに、友人数名で雷山から井原山に連なる熊笹やススキの生い茂る尾根を縦走し、無人の山小屋で一泊して三瀬峠まで歩いたことがあった。雷山の頂上からは糸島半島、志賀の島、玄界灘に浮かぶ壱岐の島々まで見渡せた。

その景色の雄大さに、運動不足の身体での登山のきつさや受験戦争で悶々としていた気持ちは一気に吹き飛んで、今まで悩んでいたことのなんと小さなことよと、晴れ晴れとした気分になったことを鮮明に覚えている。

山登りは修業に似ていると常々感じることもある。登山家の有名な言葉がある。「なぜ山に登るのか？そこに山があるから。」

山登りにとっては、山の価値はその山の高低や道程の難易度がすべてではない。

そこに登りたい山があるから挑戦する。仮に登頂出来なくても、そのことは決し

て失敗ではない。次の挑戦につながる貴重な経験をしたのである。

挫折を教訓にして次はもう少し高いところを目指す。五合目まで登ったのなら次の目標は六合目だ。五合目まで登った途中のきつさ、そこまで登れた充実感、周りの景色の素晴らしさを十分に味わい、また新たな期待をもって六合目に挑戦する。当然また違ったきつさ、充実感、景色を満喫できるはずだ。

山は季節だけではなく見る方角によってもその姿を変える。登る道のりも東西南北といくつもある。

同じ山でも登る人によって全く違う目標になるのである。

己の山を見つけ、己の登り方を探せ！登っている途中の景色を楽しめ！苦しさや喜びをいっぱい味わいながら。

主な出来事



- | | | |
|-----------|---------------------|------------|
| 11月1日（日） | 第50回全日本居合道大会慰労会・祝賀会 | ホテルサンライン博多 |
| 11月7日（土） | 居合道6・7段審査会 | 東京都 |
| 11月25日（水） | 居合道教士称号筆記試験 | 福岡市 |

12月・1月の予定



12月20日（日）

居合道稽古会・級審査会

福岡武道館

理事会

1月10日（日）

居合道部初稽古会

福岡武道館

理事会・代表者会議

その他



第50回全日本居合道大会慰労会・祝賀会での監督、選手の雄姿を写真でお楽しみ下さい。

福岡県剣道連盟居合道部は日本一の素晴らしいチームです。



居合道六段合格者

毛利秀幸 末山幸一

居合道七段合格者

上田武尚

錬士合格者

横田靖子 廣房憲治 松坂徳昌 池田勉

以上素晴らしい結果でした。皆様方の今後のご活躍をお祈り致します。

居合道だより 第113号

公益社団法人 福岡県剣道連盟

福岡県剣道連盟 居合道部

第113号 平成27年12月1日発行

発行：福岡県剣道連盟居合道部

URL：<http://riai.info/>

発行人：井手友太

〒819-1132 糸島市有田36番地-1

TEL:092-322-0847